

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三四・四七七一
毎週一回発行

豊田市駅東口バス停「廃止」で駅西口デッキ下に変更?!

都心の将来計画 「ビル」と「広場」イベント中心

豊田市は平成28年に策定した「都心環境計画」で、「選ばれる都心」となれるよう、都心空間の「活用」「再整備」の取り組みを推進するとしています。にぎわいの創出の取り組みとして、北地区再開発ビルのオープンを機会として、まちなかイベントの開催、公共交通の乗り換え利便性の向上、駅や駐車場がつながって回遊しやすい空間づくりなどが、2027年までの期間として計画されています。

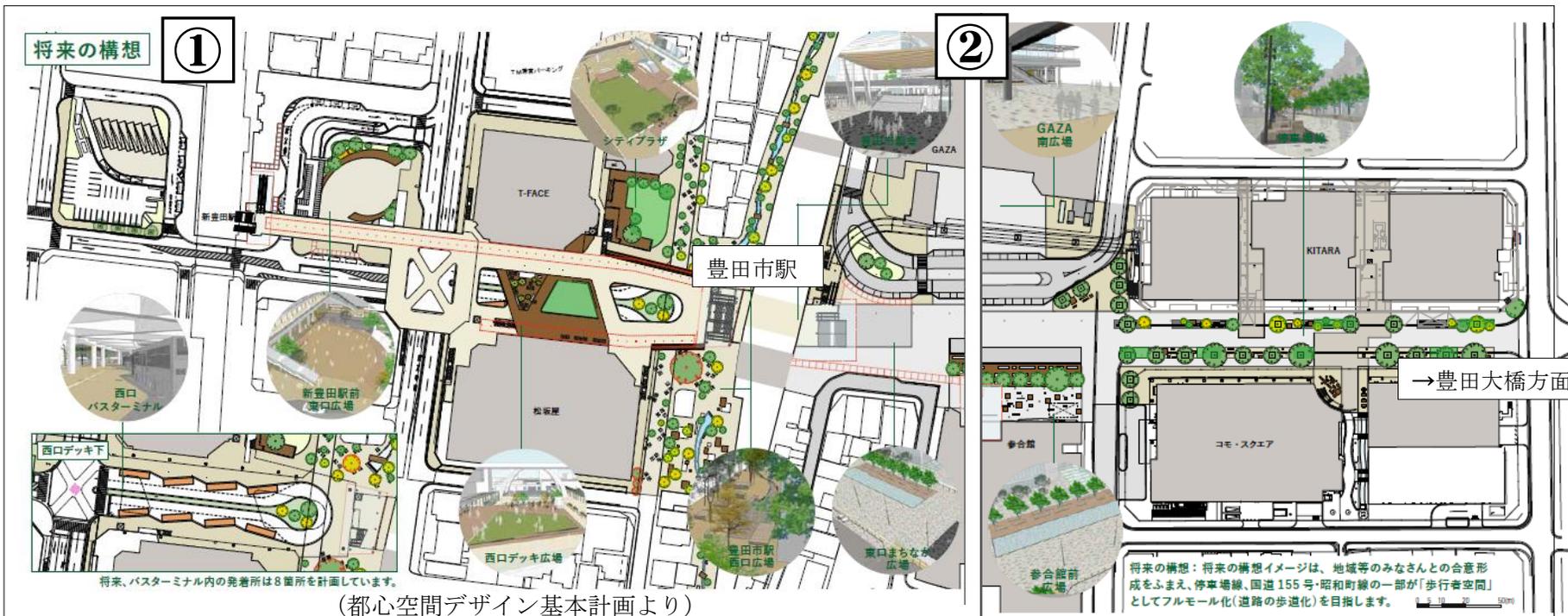
市はこの計画をもとに、デザイン・イメージ図を作る段階で、ワークショップや推進会議を開いてきましたが、今後、調査・検討を行っていくとしています。「都心空間デザイン基本計画」にある将来の構想のイメージ図（下図）を見ると、豊田市駅を中心とした駅西側（①図）も駅東側（②図）もともに、再開発ビルなどの「商業施設のビル」と、新たににつくられる数々の「広場」が目立つ印象です。

バスは大回りで駅へ 利用者は「とても不便」

イベント中心型のにぎわいづくりが計画される一方で、多くの市民が利用されている今の駅東口のバスターミナリは廃止され、駅西のペDESTリアデッキの下にまとめられる計画です。美里、高橋方面や梅坪方面から喜多町4丁目を経由して駅東口に到着していたバスは、大回りをして、駅西口ペDESTリアデッキの下で止まることとなります。

このバスを利用して美里、高橋方面の市民の皆さんからは、「通勤通学の朝の時間帯に到着時間が遅くなり、とても不便になる」との声が聞かれます。公共交通の利便性の向上と、ペDESTリアデッキ下へのバス停の変更は、矛盾するのではないのでしょうか。

この計画は、駅前の道路を「歩行者空間」としてフルモータリ化（年間を通じて歩行者天国）とすることで、バスが通行できなくなるものですが、計画にあたっては、利用者である市民の意見をよく聞くべきです。



原発マネーの闇解明! 原発再稼働反対!

怒りの金曜日行動

10月11日(金) 25日(金)

午後6時 豊田市駅西 マクトナルト横広場集合

主催: さよなら原発豊田市民行動連絡会

関西電力の経営幹部らが、福井県高浜町の元助役から約3億もの金品を受け取った「原発マネー」還流疑惑。隠ぺい姿勢の関電任せでなく、政府として徹底的な調査を。

豊田市は国の交付金全額返金を

高浜町が受けていた国の電源立地地域対策交付金も関電幹部に還流していた疑いがあることが分かりました。

豊田市の9月議会の決算質問では原子力発電関係の電源立地地域対策交付金の決算額は、2千333万円余との答弁でした。平成30年度までに市が受け取った総額は4億5千520万円にもなりました。危険な交付金は、全額返納すべきです。

9月議会の 質疑報告

小規模事業者の約7割は赤字 10月からの増税でますます格差拡大

海外展開を広げる多国籍大企業が営業利益を拡大しながら様々な税法上の軽減措置を受ける一方で、数では市内の事業者の72%を占める1号法人、小規模事業者の圧倒的な部分は法人税割の税金を納められていません。

答弁によれば、6,115の1号法人のうち、法人税割

が納められたのは2,115事業所で、あとの4000の事業所は1号法人の65パーセントを占める規模で、法人税割の税金を納められず、赤字でした。このことは、景気回復という状況は一部にとどまり、格差がさらに広がったことを税収の実態で示したものととなりました。

9月議会の 質疑報告

市職員残業、最長・年753時間 残業体制・非正規雇用の改善を

職員の非正規率がフルタイム換算しても、教育保育職で32・9%、技能労務職で3・4%にもなり、市が率先して正規雇用を増やしていくことが求められます。一方、職員による年間の残業は、答弁によれば、総人数は2082人、総残業時間は31万3021時間、1人あたり150時間にもなり、一番多かった職員は年間753時間で、次いで722時間、718時間にも達していました。一層

の残業削減、職員定数の拡大が必要です。

決算の内容では、市の公的な仕事をさらに民間にゆだね、こども園の民間移管、中央図書館や給食センターの民間企業での運営に加え、介護認定審査まで民間にゆだねてきました。中でも、市の放課後児童クラブ支援員が平成29年度に比べて、87%も大幅に減っているのは、委託によるものであることが質疑に対する答弁から明らかとなりました。中でも

保育・放課後児童クラブの施策充実を

愛知保育団体連絡協議会が、県内自治体に要請・懇談をおこなう保育キャラバンが、豊田市を訪問します。豊田のこども園を考える会も参加します。

懇談内容は、◆待機児童と解消策 ◆保育士不足の現状と確保策 ◆幼児教育の無償化 ◆放課後児童健全育成事業(学童保育)の支援員配置など。

(株)トライグループ、ホームテックス(株)といった営利企業なども委託事業者として参入しています。これらは、教育・子育て・福祉分野の公的責任を後退させ、住民福祉の向上とますます離れているという点で問題です。

委託事業者とクラブ数(2019年度)

- ・(株) トライグループ (17クラブ)
- ・ホームテックス(株) (14クラブ)
- ・学校法人 大和学園 (10クラブ)
- ・社会福祉法人 大和社会福祉事業振興会 (21クラブ)
- ・一般社団法人 朝日丘コミュニティクラブ (3クラブ)
- ・浄水コミュニティスクール連絡会議 (3クラブ)

2019 保育キャラバン

10月30日(水) 午前10時～

集合:9時45分

豊田市役所東庁舎2階保育課前
豊田のこども園を考える会が参加します
(希望の方は秋山まで 0565-31-8882)

9月議会

豊田教職組から「少人数学級拡充、定数増の意見書」提出と 私学助成運動から「公私格差是正」の陳情が提出されました

9月市議会の教育社会委員会審議の際に、豊田教職員組合が提出した「少人数学級のさらなる拡充を含めた教職員の定数を増やす意見書を国に出して欲しい」という陳情書と、私学助成請願署名の広がりの中での、国や県に対する「私学助成拡充」「学費と教育条件の公私格差是正を」の陳情書に対して、自民クラブ、市民フォーラムの委員は反対の意見を述べ、日本共産党の根本みはる市議は「賛成」の意見を述べました。

芋煮会にお越しください

- と き 11月10日(日)12時～13時半ごろ (雨天も実施)
- 会 場 共産党豊田市委員会事務所駐車場
- 参加費 大人 500円 中学生以下 無料
- メニュー 芋煮をメインに他に絶品メニュー (食材の提供、歓迎)
- 飲 物 それぞれ持参
- 申込期限 10月26日(土)
- 連絡事項 駐車場がありません。徒歩または公共交通機関の利用をお願いします。

主 催 日本共産党豊田芋母北地域後援会
申 込 秋山 090-7318-1521
日本共産党豊田市委員会
0565-34-4772

